# ### Insight-Box システム概要

展示会やWebなどで得た情報を「インサイト・カード」として収集・整理・深化させ、プラットフォーム内外で共有し、新しい発想・洞察を社内で循環させる統合型プラットフォームのプロトタイプ。

#### --- ###【収集フェーズ】

- マルチソースOCRキャプチャ
  - 書籍、パンフレット、名刺、PDF、Webページのキャプチャから即時OCRテキスト化
  - 撮影またはファイルアップロードですぐに情報カードを生成
- コメント付加機能
  - テキストコメント追加
  - 音声入力での文字起こし機能で即時コメント追加可能
- 自動タグ付けとイベント分類
  - AIが情報からタグ候補を抽出し、ユーザーがワンクリックで承認・追加
  - 展示会やイベント情報(日時・場所等)を自動的に紐付ける
- インサイト・カード生成
  - 収集した情報を「インサイト・カード」として自動的に整理・保存

### --- ###【整理・深化フェーズ】

- 情報カードボード(ドラッグ&ドロップ操作)
  - カードの自由配置とグルーピングを直感的に操作可能
- リアルタイムネットワークグラフ
  - AIがカード間の関係性をネットワーク状にリアルタイム表示
  - 関係性の強度や頻度を視覚的に表示(線の太さや色)
- 思考フレームワークテンプレート適用
- - 分析結果や組み合わせを新しい「インサイト・カード」として保存

### --- ###【創造・共有フェーズ】

- インサイト・マーケットプレイス
  - 作成した「インサイト・カード」を公開し、社内ユーザーが閲覧可能
  - 「フォロー」「トレンド」ビューを設けて、注目度の高いカードを可視化
- 外部共有·連携機能
  - SlackやTeamsにカード情報を即時共有できる機能(URLリンク生成)
  - 外部共有時の権限管理(公開範囲設定)を直感的に実施
- 共有カード分析機能(リアルタイム)
  - カードごとに閲覧数、コメント数、リアクション(いいねなど)を可視化
  - 個人ダッシュボードにて共有後の成果・影響度をリアルタイム表示

# --- ## 非機能要件(プロトタイプでも意識すべき事項)

- 直感的でシームレスな操作性(シンプルで明確なUI設計)
- フェーズ間遷移はスムーズで、ユーザーが迷わないよう導線設計
- 高速レスポンス(プロトタイプでも、各種カード生成やUIの動作にラグがないよう注意)

\_\_\_

# ##UI·UX要件(画面構成例)

以下を参考に、各機能を直感的に使えるインターフェースを設計してください。

#### ###【収集フェーズ画面】

- 中央下部に常駐するクイックキャプチャボタン
- 右側にタグ候補一覧(AI自動抽出結果)

● 左側にイベント別カード管理パネル(ドロワー型)

## ###【整理・深化フェーズ画面】

- 中央にカードの分析ボード(自由にカードを並べる広いキャンバス)
- 右側にネットワークグラフ表示(AIによるリアルタイム関連性分析)
- ◆ 左側にカードー覧検索パネル(フィルター・全文検索可能)

# ###【創造・共有フェーズ画面】

- 中央に生成したインサイト・カードのプレビュー表示
- 右上に外部共有・URLリンク生成ボタン(Slack、Teams等の連携)
- 下部にリアルタイムアナリティクスパネル(閲覧数・コメント数等を視覚化)
- 左側にマーケットプレイス(フォロー/トレンドカードー覧表示)